



## Year of the Horse 2014



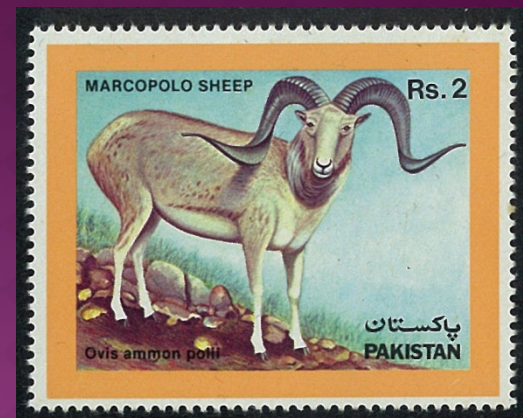
Horse stamps from Indian Subcontinent:  
Jaipur 1904, Soruth 1929, Jaipur 1931, Travancore 1931,  
British India 1937, India 1957,  
India 2009, Bangladesh 1991, Pakistan 1971.



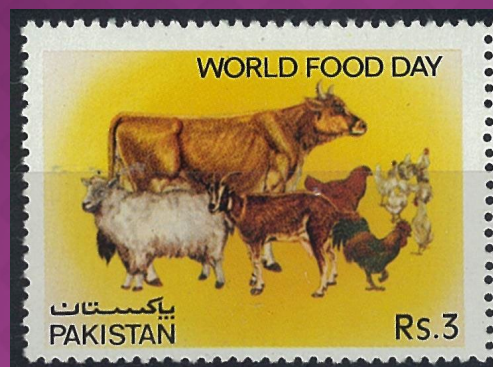
謹賀新年

黒崎 卓 Takashi Kurosaki

# 謹賀新年



## Year of the Sheep 2015



藩王国のクラシック切手からも選り放題だった2014年の「午」とは違い、ヒツジはあまり南アジア切手の題材に出てきません。インド2010年の切手は牡羊座を描く不思議なデザインが魅力的、パキスタン1986年の切手はパミールアルガリという野生ヒツジ（家畜化の基となった原種のひとつ）を描いているのが貴重です。

India 2010; Bangladesh 1997; Pakistan 1986  
Pakistan 1983; Bangladesh 2007

黒崎 卓 Takashi Kurosaki

# 賀正

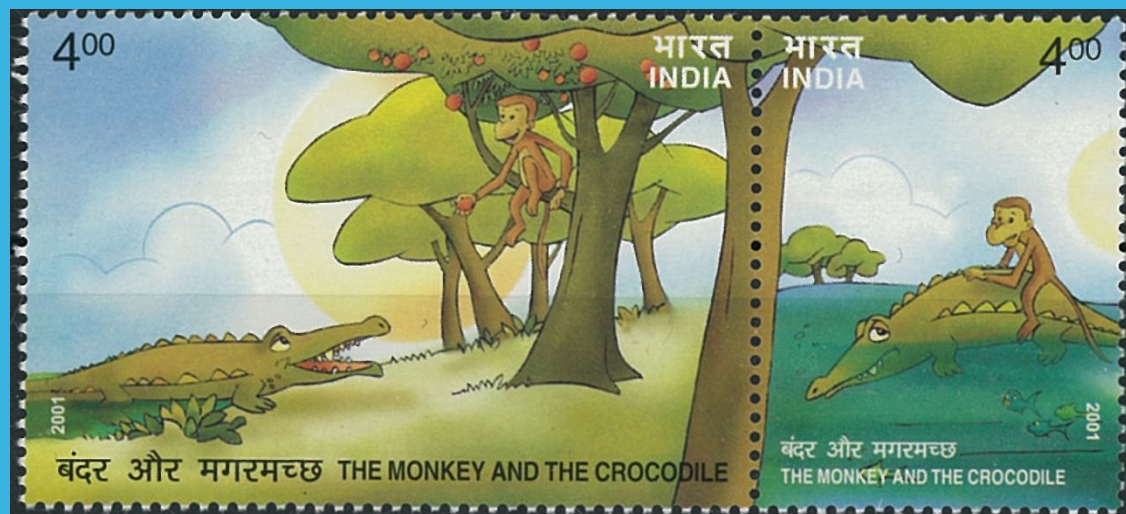


India 1983a, b; Bangladesh 2012  
Bangladesh 1991, India 2009

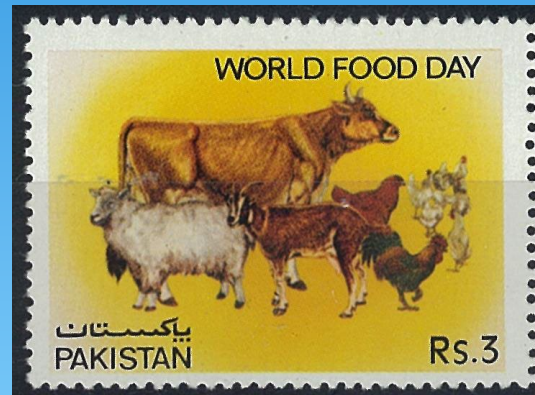


## Year of the Monkey 2016

India 2001 Panchatantra



昨年のヒツジ同様、サルも南アジア切手の題材には少なく、パキスタンや藩王国の切手には描かれていません。インド2001年の切手は、サルとワニの友情を通じて、武力よりも知力が大事というメッセージを伝えるパンチャタントラの説話より。



# 謹賀新年

Bangladesh 1994; India 1996, 1978  
Pakistan 1993,1983; India 1979

## Year of the Rooster 2017

2016年10月から17年7月まで、  
インドJNU大学で客員教授を  
しております。連絡はまずはメール  
kurosaki@ier.hit-u.ac.jpに  
お願いします。

Takashi Kurosaki  
黒崎 卓

शेखावटी एवं वारली चित्रकला

राजस्थान का शेखावटी क्षेत्र पौराणिक कथाओं व लड़ाइयों एवं शिकारों की स्थानीय प्रकृतियों के विषय में वारली चित्रकला प्रस्तुत करता है। महाराष्ट्र के जनजातीय घर, लाल मिट्टी की पृष्ठभूमि पर बना प्रतीकात्मक आकृतियों को दर्शाती वारली चित्रकला से सजाये जाते हैं ताकि देवी-देवताओं की सतत कृपा बनी रहे।

# Year of the Dog 2018

昨年のトリが南アジア切手に多かったのは対照的に、イヌはマイナーな題材のようで、2005年のインドの4種セットのみ。と思いきや、背景の2012年インド切手シート、Warli絵画(茶色の5ルピー切手)にイヌがいました！

Shekhawati and Warli Paintings

Shekhawati region of Rajasthan is famous for frescos depicting a gamut of subjects from mythological stories to local legends of battles and hunts. The tribal homes in Maharashtra are decorated with Warli paintings depicting symbolic patterns drawn on a background of red mud to seek the continued benevolence of gods.

謹

賀

具

新

年



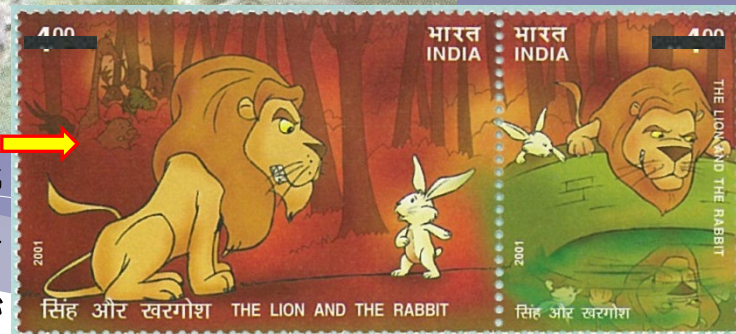
黒崎 卓

# Year of the Boar 2019

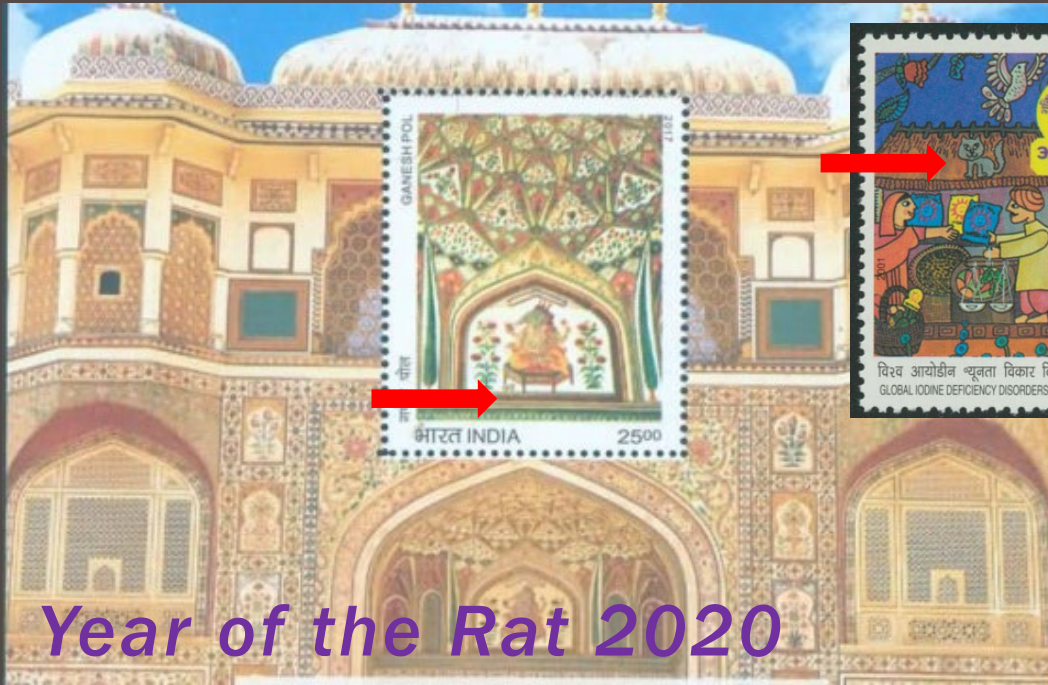
賀正



亥年。日本ではイノシシですが中国ではブタ。そもそもブタはイノシシを家畜化したもの。となるとムスリムの多い南アジア切手の題材にはなり得ないようで、私のコレクションから見つかったのはこの2枚だけ。バングラデシュ2011年発行の野生動物小型シートの耳紙に立派な牙のイノシシが描かれています。インド2001年発行のパンチャタントラ説話切手は、欲深いライオンを賢いウサギがやっつける話ですが、ライオンの後ろでやり取りを見守る森の動物たちにイノシシが含まれています。



黒崎 卓 Takashi Kurosaki



賀正

## Year of the Rat 2020

残念ながら英領インド、藩王国、独立インド、パキスタン、バングラデシュのどこからもネズミを主役にした切手は出ていません。でも、左上のGanesh Polを描くインド2017年の切手には、ほらいましたよ、ガネーシュの足元に小さなネズミ！ 真ん中のインド2001年の切手は農村の家を描いてますが屋根にはネコ。インドの農家がネコを飼うのはネズミ対策です。そして右上のバングラデシュ1996年の切手には、PCを使うお医者さんの手元にマウス。ネズミと呼ばれたこのPC周辺器具も最近は使われなくなりつつありますね。

今年はまだ一枚、1920年代の藩王国の収入印紙をお見せしましょう。この藩王国の名前はRewa (Rewah)。令和への改元の際に、ここ出身のインド人友人が、「新しい日本の元号は私の故郷の地名レーワだ」と連絡してきました。そこでクラシックなマハラジャ図案の印紙をコレクションから加えてみました。藩王国のうち郵便切手を出したのはわずか36国ですが、収入印紙を発行したのは300国以上もあるのです。



黒崎 卓

# 謹賀新年



Bundi 1915, 1/4a



Bundi 1915, 1a



Bundi 1941, 1/4a

How many differences can you find between the 1915 and 1941 issues of 1/4a?



Bundi 1941, 1a



Bundi 1941, 3p



Bahawalpur 1949, 1a



Azad Hind 1943, 1a



Azad Hind 1943, 1/2a



British India 1937 / "Chamba State"



## Year of the Ox 2021

切手がほとんどなかった昨年の子(ね)年とは対照的に、牛は南アジアの切手によく出てくるポピュラーな図案。だってインドは聖なる牝牛の国ですし、パキスタンやバングラデシュでも伝統的な農耕を支えてきたのは役牛です。独立インドの牛切手だけでも20種を優に超える... なので素朴な印刷が味わい深い、独立前の切手だけで表現してみました。Azad Hindと国名が表示された2枚の切手は、スバス・チャンドラ・ボース率いるインド国民軍の独立運動宣伝のためにドイツで1943年に印刷されたもので、実際に郵便に使われることはありませんでした。



# 謹賀新年



Bhopal 1940  
Bussahir 1895  
Bussahir 1900

## Year of the Tiger 2022



India 1983, 1987; Bangladesh 2013,

虎の切手と言えばベンガルタイガーの本場、インドとバングラデシュ。カラフルな両国の最近の虎切手に、洗い独立前の藩王国切手を3種類合わせてみました。19世紀の切手Bussahir藩王国（パンジャブの小さな藩王国で、今の国境ではインドのヒマチャル・プラデーシュ州に位置）の切手は本当に虎かどうか、微妙な図案で、2013年5月にパキスタン総選挙を視察した際にパキスタン・ムスリム連盟の政党マークがライオンなのか虎なのかはっきりしない図案だったことを思い出しました。ベンガルやネパール以外の南アジアだと虎とライオンの違いが分からない人も多いみたいです。

黒崎 卓  
(takashi\_kurosaki@hotmail.com)

# YEAR OF THE RABBIT 2023

# 賀正

৳ ১০০ বাংলাদেশ



Japan World Stamp Exhibition 2011

兎年。右上のインド1991年の切手は、風刺漫画家シャンカル・ピッラエの作品。Padma勲章を自らが受けたことを「どんな犬でも得意な時代がある」と風刺し、それを見守るのがウサギとロバの金持ち夫婦となっている。

PHILA'11  
NIPPON  
日本国際切手展 2011

Bangladesh Post

Animal Day  
Summer of Japan  
PHILANIPPON 2011

背景はBuddhist Vihara, Paharpur World Heritage, Bangladesh  
背景はバン格拉デシュ2011年発行の日本国際切手展小型シート。展覧会シンボルマークの「鳥獣戯画」の兎が耳紙だけでなく消印にも。

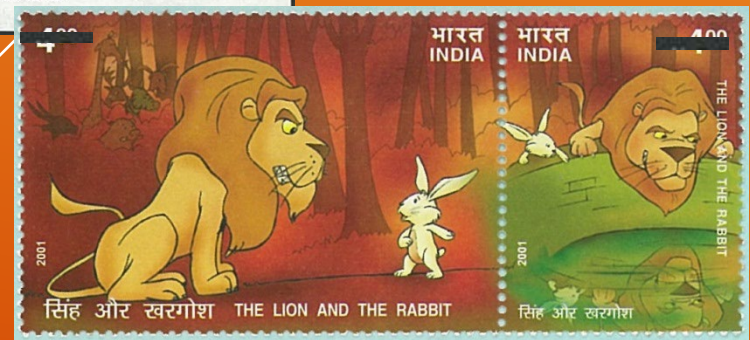


BANGLADESH ৳ 100

黒崎 卓

(takashi\_kurosaki  
@hotmail.com)

右のインド2001年発行のパンチャタントラ説話切手は、「ライオンとウサギ」（亥年にも使った切手。ウサギはあまり南アジア切手に出てこない）。欲深いライオンのある日の餌食に選ばれたのは1匹の賢いウサギだった。ウサギはその日、夕暮れになってやっとライオンのところに出向き、今日の餌食は6匹のウサギだったが、別のライオンが現われて5匹を食べてしまったと嘘をつく。怒ったライオンはそのライオンを倒そうと、ウサギに案内されて井戸に向かい、井戸に映る自分の姿を敵のライオンだと思って襲い掛かり、井戸で溺れ死んだそう。



# Year of the Dragon 2024

謹賀新年



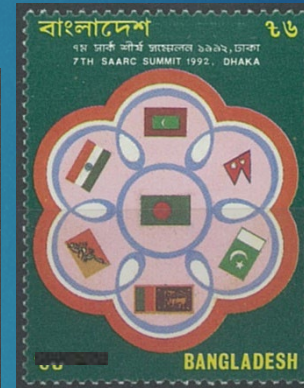
SAARC started in 1985 (Bangladesh, India, Pakistan)



Pakistan 1988



Pakistan 1990



Bangladesh 1992



Bangladesh 2004



黒崎 卓 (takashi\_kurosaki@hotmail.com)

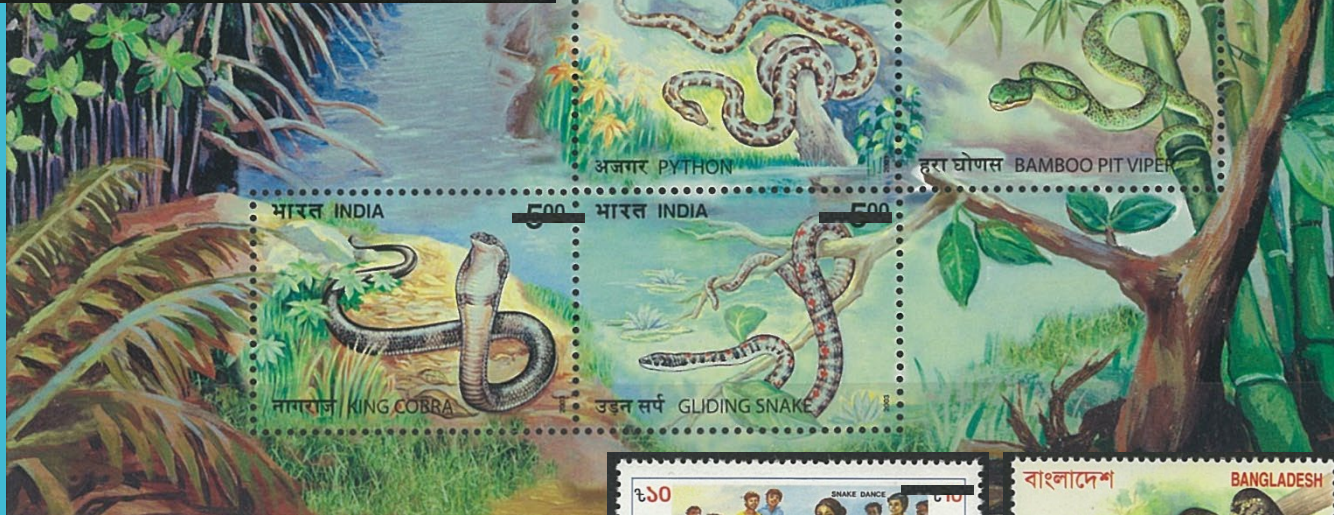
龍を描く切手は、インド、バングラデシュ、パキスタンには皆無？ と思ってよく探すと、ブータンの国旗に龍が描かれていました。ブータンはチベット語の方言で「龍の地」として知られていたことに由来するとか。ですので、SAARC関係の切手で3か国そろい踏みです。ブータン切手はほとんど持っていないので、自国発行でないのがやや玉に瑕ですが。

私は辰年生まれ。つまり今年で還暦です。では本年もよろしく。

# 賀正

## Year of the Snake 2025

コブラにニシキヘビ、南アジアにはいろいろな蛇がいて、できれば会いたくないものです。干支に絡んだ南アジア切手で作る年賀状、ついに今年の巳年で一周しました。これを機に12回分まとめて見たい方にはPDFファイルを送りますのでメアドに連絡願います。使わなかった切手もあるので第2ラウンドにも挑戦します。



左上田型= Pakistan 1995  
中央小型シート= India 2003  
下中央= Bangladesh 1983  
右下= Bangladesh 2000